

トマト【一戸町】

産地探訪

一戸町では昭和58年頃、自家菜園の露地トマト栽培から「夏秋トマト」としての生産販売が始まりました。昭和63年にはトマト選果機を導入し集出荷の一元化と共同選果で中山間地域の農業振興を図り現在では県内でも有数のトマト産地に成長した。近年、新規就農希望者の殆どがトマト栽培を志向している。

たかはし つとむ
高橋 勉 さん(52)【一戸町・一戸】

現在、ハウス20aでトマトを栽培しています。一戸町には共選施設があるので栽培に専念でき、生産者同士の交流も盛んで、栽培技術の情報も共有しています。10月まで安定した出荷を目指しています。

いなり いずみ
居也 泉 さん

【二戸営農経済センター 一戸地区担当課】

一戸町はトマト栽培が盛んな地域で、栽培技術の向上に向けた指導会も定期的に行い、若手の新規栽培者が多いのも特徴です。夏秋期の6月下旬から10月まで安定出荷できる産地づくりを進めています。